別紙様式４（第８条，第９条及び第９条の２関係）

**育児休業・出生時育児休業 期間変更申出書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申出年月日（元号）　　　年　　月　　日 | | |
|  | | |
| 国立大学法人信州大学長　殿 | | |
| （申出者）所属 | | |
| 職名 | | |
| 氏名 | | |
| 下記のとおり 育児休業・出生時育児休業 の期間変更を申し出ます。 | | |
| １．変更申出の内容 | | |
|  | 休業開始予定日の変更　 休業終了予定日の変更 | |
| ２．休業開始予定日の変更 | | |
|  | 変更前の休業開始予定日 | （元号）　年　　月　　日※ |
| ※学長が指定した場合にあっては，その指定された休業開始予定日 |
|  | 変更後の休業開始予定日 | （元号）　年　　月　　日 |
| 変更申出をすることが必要となった事由 | | |
|  | 出産予定日前に子が出生したため（出産日：（元号）　　　年　　月　　日） | |
|  | 配偶者が死亡したため（配偶者死亡日：（元号）　　　年　　月　　日） | |
|  | 配偶者が負傷又は疾病により，子を養育することが困難となったため | |
|  | 配偶者と子が同居しなくなったため | |
|  | 休業の申出に係る子が，負傷，疾病又は身体上若しくは精神上の障害に  より，2週間以上の期間にわたり世話を必要とする状態になったため | |
|  | 休業の申出に係る子について，保育所における保育の実施を希望し，申  込みを行っているが，当面その実施が行われないため | |
| ３．休業終了予定日の変更 | | |
|  | 変更前の休業終了予定日 | （元号）　年　　月　　日 |
|  | 変更後の休業終了予定日 | （元号）　年　　月　　日 |

（注）①　この申出書には，申出に係る子の休業期間を変更する事由が確認できる書類

を添付すること（写しでも可）。

②　該当する□にはレ印を記入すること。

○事務担当者記入欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受理年月日 | （元号）　　年 　月 　日 |  | |
| 申出日の翌日１週間を経過する日 | | （元号）　　　　年　　月　　日 |  | |
| 育児休業終了予定日の１月前の日 | | （元号）　　　　年　　月　　日 |  | |
| 出生時育児休業終了予定日の２週間前の日 | | （元号）　　　　年　　月　　日 |  | |